

- 集合型で行うセミナーと同水準の質の高いセミナーをお届けします。
- 音声やチャットでの応答を行い、ライブならではの臨場感のある講義を行います。
- テキストは電子形式(PDF)により、事前配布いたします。
- 受講の集中力を維持するために、適度な休憩を確保します。

### 参加申込規定

#### ●WEBの場合

当協会ホームページの本プログラムのページよりお申し込みください。



トップ → 資格講座・セミナー → セミナー

※当協会のホームページは [www1.logistics.or.jp](http://www1.logistics.or.jp)または「JILS」で検索してください。

#### ●FAXの場合

下記の申込用紙に必要事項を明記のうえ、FAXにて事務局までお申し込みください。

#### ●オンラインセミナーへのご参加にあたり

日本ロジスティクスシステム協会(以下「主催者」という)が定める「JILSオンライン研修受講にあたってご了承いただきたいこと」([URL https://bit.ly/346E1Ag](https://bit.ly/346E1Ag))と、以下の事項の内容をお読みいただき、内容についてご理解、ご承諾のうえお申込みください。

以下の条件を満たしたPC等をご準備ください。

- Zoomクライアントをインストールしていること。
- マイクの使用ができること。
- Microsoft Office (Word・Excel・PowerPoint)が使用できること。
- 本セミナーの受講者は申込時に登録した受講者に限定し、1人1台のデバイスでご参加ください。
- 主催者に起因する事由や不測の事態により通信が中断した場合は、録画した本セミナーを期間限定で配信します。
- 受講者に起因する事由により通信が中断した場合は、主催者は責任を負わないものとします。
- 本セミナーの録画、録音、撮影は禁止します。
- 受講者により運営を妨げるおそれのある行為がある場合、対象者の受講を中止させることがあります。

### 申込規定

#### ●参加料

日本ロジスティクスシステム協会会員  
**38,500円** (税込／1名)

上記会員外

**55,000円** (税込／1名)

#### ●参加定員

**25名** (最小催行人数：5名)

※定員になり次第締め切らせていただきます

#### ●参加料支払い方法

- WEB請求書で請求いたします。
- WEB請求書は原則として参加者のE-mail宛に送付いたします。
- WEB請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
- お支払いは、原則として開催前日までにお願いいたします。
- 振込手数料はお客様にてご負担願います。

#### ●個人情報の取り扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めています。詳細は当協会のプライバシーポリシー(<https://www1.logistics.or.jp/privacy.html>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

#### ●参加申込先／内容の問い合わせ先

公益社団法人  
日本ロジスティクスシステム協会  
東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディアム3F  
業務管理部 セミナー担当宛  
E-mail [shien@logistics.or.jp](mailto:shien@logistics.or.jp)  
※参加申込をキャンセルする場合は事前に問い合わせ先にお申し出ください。

### 参加申込書

参加申込FAX **03-3436-3190**

#### 『超』入門！組織の壁を突破するS&OPセミナー 開催日／2023年3月22日(水) 10:00～16:00

フリガナ  
会社名・事業所名

協会会員  
 会員外  
参加料のお支払いが開催後になる場合は明記ください。  
支払予定期：月 日 予定期

フリガナ 氏名	所属・役職名
所在地 〒 都道府県	TEL. ( ) - FAX. ( ) -
E-mail	

協会への連絡事項	受付日	請求日	請求書NO
----------	-----	-----	-------

BA2243

Liveオンライン開催 (Zoom使用)

# 超入門！組織の壁を突破するS&OPセミナー

ROIC×SCMで「経営インテリジェンス」の仕組みを作る

日時

2023年 3/22 水 10:00～16:00

- 世界標準のSCMの観点よりS&OPの概念と仕組みを理解・習得することで、現場の問題を経営上の「イシュー」として把握するための整理軸を身につけ、もってミドルマネジメント層が経営層と共に事業計画を効果的に推進することを目指します。
- 講義による「学び」とグループワークによる「気づき」の組み合わせにより学習を進めます。
- SCMについての本格的な学びの第一歩として、積極的なご参加をお待ちしております。

S&OP (Sales and Operations Planning) は、企業が効果的に事業戦略を実行すること目的として「適切な供給計画」をタイムリーに起案・意思決定するための仕組みです。

本セミナーでは、企業で活躍するミドルマネジメント層がより効果的に事業戦略を実行するため、現場と経営(Executive)の断絶を克服し、さらに販売(Sales)と生産・調達(Operations)の対立を克服するアプローチとして、S&OPを学びます。

近年、ものやサービスの供給網(サプライチェーン)を構成する企業の活動環境はますます不確実性を増しています。このことは企業の経営層が想定する事業戦略の効果と戦略の実行を担う現場の活動との間に齟齬(そご)を生むとともに、現場における販売と生産の対立をより深くしています。S&OPは、これらの問題状況の克服を狙いとしており、サプライチェーンマネジメントの文脈においては、その実効性を得るための要諦といえます。

(参加対象)

#### SCM担当者・マネージャ

(調達・生産管理・需要予測・在庫計画・需給調整・事業戦略ほか)

※事前に「超」入門！世界標準のSCMセミナーの受講、又は、「基礎から学べる! 世界標準のSCM教本」(日刊工業新聞社)の読了を推奨しておりますが、初学者の方でも問題なくご受講頂けます。

※参考図書「基礎から学べる! 世界標準のSCM教本」(日刊工業新聞社)

### セミナーカリキュラム

1

#### 世界標準のSCMにおけるS&OPの役割

- なぜ「販売」と「生産」は分かり合えないのか
- S&OPの目的・効果・アクション
- SCMの世界観「需要・供給」「複雑さ・不確実さ」とS&OPの関係

2

#### S&OPの仕組みと実行ステップ

- S&OPへの経営層の関与と5ステップモデル
- 「販売」の意思決定: デマンドマネジメント
- 「生産」の意思決定: リソースマネジメント
- S&OPに基づくオペレーション・プランの例  
販売計画／在庫計画／生産計画／輸送計画 他／購買計画

演習1 既存の供給能力を用いた新規事業を検討する

3

#### S&OPの効果を評価する

- 「経営会議」における意思決定: エグゼクティブS&OP
- ROICでS&OPの活動を評価する
- マクロ外部環境の変化をS&OPで検討する

演習2 経営資源配分の観点から事業戦略を再考する



※諸事情により、講義内容は変更される場合があります。※講義においてグループディスカッションを行います。※オンラインでの参加方法についてはパンフレット裏面をご参照ください。

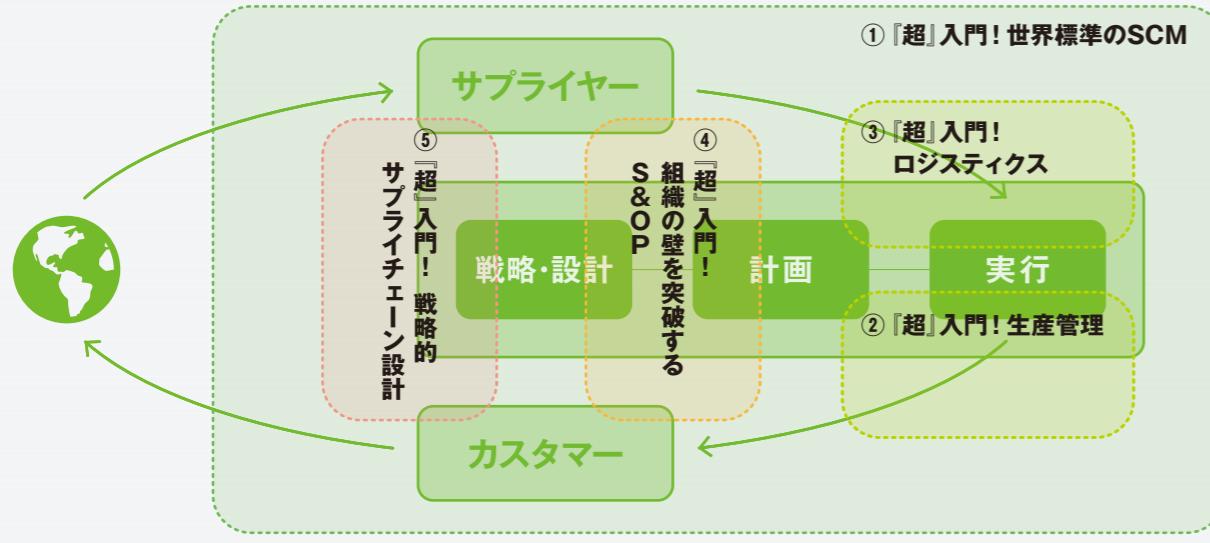
### 講師プロフィール

行本 頭氏  
YUKIMOTO KEN

1974年生まれ。APICS認定インストラクター(CPIM-F・CLTD-F・CSCP-F)、法学修士。銀行員を経て2003年より国内消費財メーカーに勤務。生産管理・海外調達他を担当。2010年～2012年にかけて米国の大手消費財ディストリビューターに常駐、S&OPを担当。日本初のAPICS三科目認定インストラクターとして日本ロジスティクスシステム協会、日本生産性本部他での講演を中心にSCM普及活動を行っている。ストラテジックSCMコース第12期修了生。JILS調査研究委員会委員。JILSサプライチェーンマネジメント推進会議座長。著書に「基礎から学べる! 世界標準のSCM教本」(日刊工業新聞社)「全國解メーカーの仕事」(ダイヤモンド社)他。日刊工業新聞にて「ビジネスパーソンのためのSCM講座」連載中。

# 『超』入門！サプライチェーンマネジメント(SCM)シリーズのご案内

## 1. 『超』入門！SCMシリーズの全体像



『超』入門！SCMシリーズは5つのモジュールで構成されたサプライチェーンマネジメント(SCM)の入門セミナー群です。SCMの「設計・計画・実行」それぞれの業務領域に求められる「観点」と「基礎知識」の習得を目指しつつ、相互の関連性を同時に学びます。各モジュールは講義とグループワークで構成されています。個別に受講することも可能ですが、すべてのモジュールを受講することで世界標準のSCMの基礎をより体系的に学ぶことができるでしょう。また、これらのモジュールはいずれも世界標準のSCMにおける世界観に準拠していますので、はじめてSCMの世界に足を踏み入れた方も、すでに実務経験を積まれた方も、受講後は本セミナーの内容を「共通言語」としてご活用いただける点にも特徴があります。

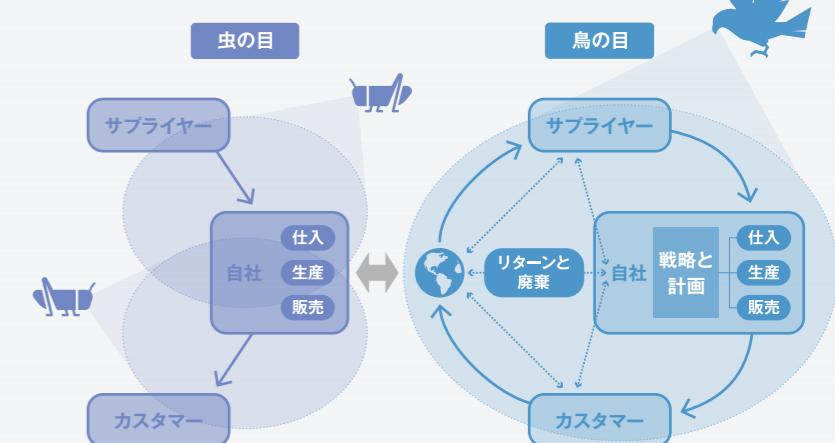
## 2. 『超』入門！SCMシリーズのラインナップ

<b>1 超入門！世界標準のSCM</b>	世界標準のSCMの世界観と基礎知識の全体像を俯瞰的に学習することを狙いとしたモジュールです。シリーズの最初に受講することをおすすめします。
<b>2 超入門！SCM担当者のための生産管理／ロジスティクス</b>	「実行」および「計画」領域の観点よりSCMを学びます。モジュールは「ロジスティクス」と「マテリアルズ・マネジメント(生産管理)」に分かれます。
<b>4 超入門！組織の壁を突破するS&amp;OP</b>	「計画」「戦略」領域の観点よりSCMを学びます。ROIC*を主軸に経営資源の配分に関する意思決定に寄与する提言のポイントを併せて学習します。
<b>5 超入門！戦略的サプライチェーン設計</b>	「戦略・設計」領域の観点よりSCMを学びます。唯一の正解が存在しない世界で道筋を示すための整理軸と考慮すべき基本的なポイントを学習します。

\*Return On Invested Capitalの略称。投下資本利益率。

## 3. 実務家に求められるより広い視野

日本国内においてSCMは「ものはこび=物流」や「ものづくり=生産」を中心とした局所的なアプローチとしてとらえがちです。これに対して世界標準のSCMは「地球規模のエコシステム」を大前提とする俯瞰的で総合的なアプローチと位置付けられています。つまり、サプライチェーン上の問題状況はすべての当事者に影響するのであり、従ってこれを克服するための課題設定もまた当事者すべてが関わる形で行なうことが強く望まれるのです。本セミナー群では、局所的なアプローチのための「虫の目」と共に、俯瞰的で相対的なアプローチのための「鳥の目」の両方を身につけることを目指します。



「超」入門！シリーズ	「超」入門！世界標準のSCM	「超」入門！SCM担当者のための生産管理	「超」入門！SCM担当者のためのロジスティクス	「超」入門！組織の壁を突破するS&OP	「超」入門！戦略的サプライチェーン設計
BSCM®-I準拠	BSCM®-IIa準拠	BSCM®-IIb準拠	BSCM®-III準拠	BSCM®-IV準拠	
① SCMの基礎概念と世界観	○	○	○	○	○
② 「戦略・設計」の観点	○	△	△	○	○
③ 「計画」の観点	○	○	○	○	○
④ 「実行・管理」の観点	△	○	○	△	△

BSCM® (Basics of Supply Chain Management)について <http://omg.scmtokyo.com>

## 4. SCM ACADEMY of JAPANの諸活動

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会(JILS)は、この度、協会内にSCM ACADEMY of JAPAN(SCM-AJ)を設置し、産業界の問題発見と課題解決に寄与すべく、以下の活動を進めてまいります。

- 企業内・外における研究の一助のための「調査研究・提言」
- 企業間の連携や業種・業態を横断するための「連携・共創」
- 最新の情報や技術を収集し普及するための「情報発信・普及」
- 『超』入門！SCMシリーズなど、SCMの高度化に向けての人材育成をはじめとする「HRM (Human Resource Management: 人的資源管理)」



本活動の一環として、「サプライチェーンマネジメント推進に向けた課題2022」を冊子として発行することとなりました。本冊子が自社内でSCMの推進に取り組む皆様の参考資料となるようご案内いたします。

<https://www1.logistics.or.jp/news/detail.html?itemid=724&dispmid=703>

